科目名	作品研究2							年度	2026
英語科目名	Arts Research 2							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	廣瀬 眞之		教員の実務経験		有	実務経験の職種		音楽家	

【科目の目的】

ポピュラーミュージックにおける様々なジャンルの起源と発展、歴史的背景を理解することで、音楽と人間社会の密接な関係性やマーケットの変遷・動向にも意識を向けられることを目的とする。また、授業内で得た知識を自分の作品やパフォーマンスに取り入れることで、アーティストとしてのスキル向上も目的とする。

【科目の概要】

各授業テーマに沿った解説を行い、参考資料として映像・音源を視聴する。課題のワークシートに取り組むことで授業内容を復習し、より理解を深めていく。

【到達目標】

A. ロックについて理解できる
B. シンガーソングライターについて理解できる
C. デジタル時代の新規格、ジャンルを理解できる
D. 1980年代の社会情勢を理解できる
E. 日本における音楽ブームを理解できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	ロックについて理解でき、要点を説明できる		ロックについて理解できる		ロックについて理解できない
到達目標 B	シンガーソングライターについて理解でき、要点を説明できる		シンガーソングライターについて理解できる		シンガーソングライターについて理解できない
到達目標 C	デジタル時代の新規格、ジャンルを理解でき、要点を説明できる		デジタル時代の新規格、ジャンルを理解できる		デジタル時代の新規格、ジャンルを理解できない
到達目標 D	1980年代の社会情勢を理解でき、要点を説明できる		1980年代の社会情勢を理解できる		1980年代の社会情勢を理解できない
到達目標 E	日本における音楽ブームを理解でき、要点を説明できる		日本における音楽ブームを理解できる		日本における音楽ブームを理解できない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　70%　課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表　20%　授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点　10%　積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	作品研究2	年度	2026
英語表記	Arts Research 2	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	1960～70年代①	ロックの誕生について学ぶ	1	発祥地	ロックの発祥地イギリスについて理解できる		
			2	サウンドの特徴	サウンドの特徴について理解できる		
			3	ウッドストック	ウッドストックフェスティバルについて理解できる		
2	1960～70年代②	ロックアーティストについて学ぶ	1	クリーム	クリームについて理解できる		
			2	ジミ・ヘンドリックス	ジミ・ヘンドリックスについて理解できる		
			3	サンタナ	サンタナについて理解できる		
3	1960～70年代③	シンガーソングライターについて学ぶ	1	シンガーソングライター	シンガーソングライターについて理解できる		
			2	スティービーワンダー	スティービーワンダーについて理解できる		
			3	定義と特徴	定義と特徴について理解できる		
4	1960～70年代④	様々なロックジャンルを学ぶ	1	ハードロック	ハードロックについて理解できる		
			2	グラムロック	グラムロックについて理解できる		
			3	アメリカのロック	アメリカのロックについて理解できる		
5	1960～70年代⑤	ブラックミュージックカルチャーの影響を学ぶ	1	ディスコブーム	ディスコブームについて理解できる		
			2	ブレイクダンス	ブレイクダンスについて理解できる		
			3	ファンク	ファンクについて理解できる		
6	1960～70年代⑥	新しい楽器の誕生について学ぶ	1	シンセサイザー	シンセサイザーについて理解できる		
			2	エフェクター	エフェクターについて理解できる		
			3	フェイズ	フェイズについて理解できる		
7	1960～70年代⑦	フュージョンについて学ぶ	1	ジャンルの融合	ジャンルの融合について理解できる		
			2	サウンドの特徴	サウンドの特徴について理解できる		
			3	文化的背景と特徴	文化的背景と特徴について理解できる		
8	1980年代①	デジタル時代について学ぶ	1	アナログ	アナログについて理解できる		
			2	MIDI規格	MIDI規格について理解できる		
			3	ビデオテープ	ビデオテープについて理解できる		
9	1980年代②	1980年代の社会情勢について学ぶ	1	環境問題	当時の環境問題について理解できる		
			2	ライヴエイド	ライヴエイドについて理解できる		
			3	チェルノブイリ原発事故	チェルノブイリ原発事故について理解できる		
10	1980年代③	アフリカの社会情勢について学ぶ	1	アフリカ難民	アフリカ難民について理解できる		
			2	アパルトヘイト	アパルトヘイトについて理解できる		
			3	We are the world	We are the worldについて理解できる		
			1	ラップ	ラップについて理解できる		

11	1980年代④	ヒップホップについて学ぶ	2	Run D.M.C	Run D.M.Cについて理解できる		
			3	DJ	DJについて理解できる		
12	1980年代⑤	テクノについて学ぶ	1	クラフトワーク	クラフトワークについて理解できる		
			2	YMO	YMOについて理解できる		
			3	サウンドの特徴	サウンドの特徴について理解できる		
13	1980年代⑥	当時の日本の流行について学ぶ	1	ワールドミュージック	ワールドミュージックについて理解できる		
			2	ボサノバ	ボサノバについて理解できる		
			3	シャンソン	シャンソンについて理解できる		
14	後期試験対策	後期試験に向けた対策	1	総合復習	後期に学んだ内容を復習できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	模擬テスト	模擬テストに取り組み試験対策できる		
15	1年次の復習	1年次に学んだことを振り返る	1	後期試験の添削	後期試験を見直し、間違えた箇所を自覚できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	2年次の目標	2年次の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等